

紡織が最後のプレーオフ切符獲得

～第35回 日本ハンドボールリーグ・第13週～

第35回日本ハンドボールリーグ第13週は2月19、20日に熊本、佐賀などで男子5、女子6試合が行われ、男子では大同特殊鋼を破った大崎電気がレギュラーシーズン1位通過を決めるとともに、湧永製薬との激闘を引き分けに持ち込んだトヨタ紡織九州が、最後のプレーオフ出場権を獲得。1位・大崎、2位・湧永と上位陣のレギュラーシーズンの順位も確定した。女子は北國銀行がソニーセミコンダクタ九州との首位攻防戦を制したのはじめ、プレーオフ出場権争いで土俵際に追い込まれていたオムロンが、三重バイオレットアイリス、北國に連勝して、広島メイプルレッズとのプレーオフ出場権争いに踏みとどまった。

男子の大崎-大同戦は、前半なかば、2度の3連取で先行した大同を、25分過ぎにとらえた大崎が14-12と2点リードで後半へ。後半は宮崎、猪妻らを軸に、主導権を握って試合を運ぶ大崎に対し、大同も末松を中心に懸命に食い下がったものの、厚い選手層をベースに、スピーディーな攻守を展開する大崎の優位は不動。34-29と5点差で大同を突き放した大崎が、レギュラーシーズン1位を決めた。

最後のプレーオフ出場権を狙う紡織は、19日、前半こそ北陸電力の粘りに苦しんだものの、後半は地力の差を見せつけて北電を圧倒。そして、翌20日、湧永を迎えた。7mスロー阻止通算50本を達成した紡織・松野と湧永・志水両GKのファインセーブもあって、一進一退の展開から、東長濱や谷村の連打などで混戦を抜け出した湧永が、後半残り6分を切って、32-28と4点リード。紡織はこの苦しい場面から懸命に盛り返し、32-33と1点リードを許した残り13秒という場面でタイムアウトを請求して、意思統一。紡織はこのラストチャンスの攻撃から中島が同点ゴールを決めた瞬間にタイムアップのブザーが鳴る劇的な幕切れ。紡織が懸命な粘りで大きな勝点1をつかんだことで、トヨタ車体を上回り、最後のプレーオフ出場権を獲得した。

女子のレギュラーシーズン1位をめぐるソニーと北國の激突は、前半19分過ぎから長野、田中らで4連打を繰り出したソニーが12-11と先手を取って後半へ。後半はスタートから一転して北國ペースとなり、樋口の活躍などで12分過ぎまでに8連取した北國が、19-12と7点リード。ソニーも後半の初得点が16分過ぎと、まさかの失速状態から懸命に意地を見せたものの、北國は横嶋の通算300得点などで粘り強くリードをキープ。21-17で首位攻防戦を制した北國が、2大会連続でのレギュラーシーズン1位に前進した。

前週で残り3試合を1つも落とせなくなったオムロンは、地元・熊本で三重、北國を迎えての連戦。オムロンはまず気迫あふれる強固なディフェンスで失点をわずか6に抑えるとともに、攻めでは藤井の通算300得点となるゴールなどで32-6と三重を一蹴。続いて前日、ソニーを倒して意気上がる北國に対しても、前半10分、5-1とリードを奪う好発進。後半のスタートも4連取と、先手をとり続けたオムロンは、後半16分、21-12と大量9点リードを奪って終盤に向かう前に勝負を決め、広島とのプレーオフ出場権争いに踏みとどまった。

この結果、女子のレギュラーシーズンの順位確定および最後のプレーオフ出場権決定は、次の最終週へと持ち越された。



①要所での決定力が光った大崎・猪妻 ②気迫あふれるプレーを見せたオムロン・久野

最終週の日程

2月26日(土)	栃木	栃木市総合体育館(東武日光線新栃木駅車5分)	13:30～	(男)	大同特殊鋼×トヨタ紡織九州
	広島	東区スポーツセンター(アストラムライン牛田駅徒歩2分)	14:00～	(女)	広島メイプルレッズ×ソニーセミコンダクタ九州
2月27日(日)	沖縄	沖縄市体育館(沖縄自動車道、沖縄南インター出口右折1分)	13:30～	(男)	琉球コラソン×北陸電力
	富山	富山市総合体育館(JR北陸本線富山駅徒歩10分)	14:00～	(男)	トヨタ車体×豊田合成
	愛知	ブラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	14:00～	(女)	H C 名古屋×オムロン
	三重	鈴鹿市立体育館(近鉄名古屋線白子駅バス「体育館前」下車徒歩5分)	14:00～	(女)	三重バイオレットアイリス×北國銀行

車体は無念のランクダウン

2月19日、福岡での豊田合成-湧永製菓戦は、一進一退の立ち上がりから、1対1の突破力で優る湧永が先行。そのままリードを広げ、前半を20-12と8点リードした湧永に対し、合成もGK藤堂の堅守などで食い下がったものの、湧永のGK志水にチャンスを阻まれて差は縮まらないまま。32-21と快勝した湧永が、大崎電気に続いてレギュラーシーズン2位を決めた。

同日、トヨタ紡織九州とのプレーオフ出場権獲得争いを演じていたトヨタ車体は、沖縄で琉球コラソンと対戦。車体は琉球のアグレッシブなディフェンスに苦しみながらも、門山を中心にパワーを活かしてリードをキープ。車体は琉球の挑戦を無難に退けたものの、翌日、紡織が湧永と引き分けたことで、紡織との直接対決での不利(1分1敗)も響いて、紡織を上回れないことが確定。前回まで4大会続けて手にしてきたプレーオフ出場権を逃す苦しいシーズンとなった。

◆ 2月19日(土) 男子
埼玉・和光市総合体育館

大崎電気	34	(14-12)	29	大同特殊鋼
12勝0分2敗		20-17		9勝0分4敗
<1/1>	K	浦和	田中	K <2/2>
		3/5 小澤	0/1	
		2/2 前田	野村	2/5 1/1
		2/3 豊田	末松	7/11 0/1
3/5	5/14	東長濱	浦田	0/1
	1/1	永島	地引	1/1
	3/4	横地	武川	5/9
	2/3	森	岸川	5/6
	0/0	岩永	千々波	1/2
	0/0	夏山	山城	3/5
	5/5	猪妻	東	K <0/1>
	2/4	石川	熊谷	2/3
<0/1>	K	吉田	渡久川	2/2
	6/10	宮崎	久保	K <0/2>

3/5 31/51 7(FPP)9 28/46 1/2
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 1221人

◆ 2月19日(土) 男子
福岡・久留米総合スポーツセンター体育館

湧永製菓	32	(20-12)	21	豊田合成
10勝1分2敗		12-9		1勝0分12敗
<1/1>	K	志水	榊原	0/0
		5/6 谷村	原	0/0
		3/10 木村	野田	2/5 0/1
		1/6 坂本	大橋	3/5
	2/2	福田	桶谷	4/9
	2/5	小賀野	中島	4/13
	1/2	名嘉	森光	0/0
	2/5	樋口	加藤	0/0
	3/7	新	藤田	K
	2/4	仁平	今村	5/14
	6/9	今井	中村	2/4
	K	松村	芳仲	1/1
	1/3	中浦	藤堂	K
	4/7	東長濱	米本	0/0

0/0 32/66 1(FPP)9 21/51 0/1
審判(亀井・堀川) 観客 580人

◆ 2月19日(土) 男子
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ

トヨタ紡織九州	30	(12-11)	20	北陸電力
7勝2分3敗		18-9		1勝1分11敗
<2/3>	K	松野	高橋	1/2
	0/2	中嶋	神田	2/5
	0/4	西端	切越	9/10
	0/0	松信	桜井	0/0
	5/7	村上秀	前田	0/0
	7/12	呉相民	高田	2/3
	0/0	佐久間	杉山	0/1 1/1
	1/3	海道	落合	2/5 0/2
	K	谷川	石塚	1/1
	1/1	木練	廣瀬	K <0/1>
	2/2	藤本	山原	0/0
	3/3	鈴木	有江	K
	1/1	9/14 藤山	田	2/8
	1/2	石黒		

1/1 29/50 10(FPP)2 19/35 1/3
審判(佐々木・高原) 観客 357人

◆ 2月19日(土) 男子
沖縄・宮古島市総合体育館

トヨタ車体	30	(14-11)	23	琉球コラソン
7勝1分5敗		16-12		2勝1分10敗
	K	木下	宮城	0/0
	1/3	石戸	久高	1/1
	1/3	高智	村山	2/6 1/2
	1/2	安藤	兼浜	6/10
	2/3	藤田	栗崎	0/0
	2/3	木切倉	池田	2/2
	2/4	北出	志慶真	0/0
	3/4	富田	内田	K
	3/6	鶴谷	名嘉	0/1
	5/5	香川	内山	2/3
	4/5	崎前	高田	6/9
	1/3	銘苺	石田	K
<1/2>	K	甲斐	水野紀	3/7
	5/7	門山		

0/0 30/48 6(FPP)13 22/39 1/2
審判(多田・中館) 観客 1112人

◆ 2月20日(日) 男子
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ

トヨタ紡織九州	33	(17-16)	33	湧永製菓
7勝3分3敗		16-17		10勝2分2敗
<1/3>	K	松野	志水	K <1/4>
	2/4	中嶋	谷村	9/11
	4/4	西端	木村	2/3
	0/0	松信	坂本	0/0
	4/9	村上秀	福田	3/3
0/1	3/8	呉相民	小賀野	0/0
	0/0	佐久間	佐藤	0/0
	1/1	海道	名嘉	0/0
	K	谷川	樋口	4/5
	0/0	木練	新	5/6
	0/0	藤本	仁平	0/1
	7/9	鈴木	今井	2/2
4/4	4/10	藤山	松村	K <0/1>
	4/4	石黒	東長濱	6/9 2/3

4/5 29/49 11(FPP)13 31/40 2/3
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 556人

プレーオフ情報

プレーオフ日程表

月/日(曜)	開催地	会場	男/女	カード
3月12日(土)	東京	駒沢体育館	女子	13:30~ ③プレーオフ準決勝(通算2位)vs(通算3位)
			男子	15:30~ ①プレーオフ準決勝大崎電気(通算1位)vs(通算4位)
			男子	17:30~ ②プレーオフ準決勝湧永製菓(通算2位)vs(通算3位)
3月13日(日)	東京	駒沢体育館	女子	13:15~ プレーオフ決勝(通算1位)vs③の勝者
			男子	15:15~ プレーオフ決勝①の勝者vs②の勝者

テレビ中継 ※両日とも放送時間延長あり

試合日時	対戦カード	放送日	放送時間	放送チャンネル
3月12日(土)	男女準決勝	3月12日(土)	13:15~19:28(生中継)	BS12
3月13日(日)	男女決勝	3月13日(日)	13:00~17:28(生中継)	BS12

男子組み合わせ

大崎電気(通算1位)	3月12日 15:30~
(通算4位)	3月13日 15:15~
(通算3位)	3月12日 17:30~
湧永製菓(通算2位)	
■出場確定: 大崎電気・湧永製菓 大同特殊鋼・トヨタ紡織九州	

女子組み合わせ

(通算1位)	3月13日 13:15~
(通算2位)	3月12日 13:30~
(通算3位)	
■出場確定: 北國銀行・ソニーセミコンダクタ九州	

■駒沢体育館 世田谷区駒沢公園1-1
●03-3421-6199 東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分

女子プレーオフ切符確定は最終週に

2月19日、熊本での広島メイプルレッズ-HC名古屋は、広島が早川の速攻などで前半18分で10-4とリードした。名古屋も4連取で追いつけたが、広島が5連取で引き離し前半が終了。後半、退場者を出して失速した名古屋を一気にたたみかけた広島が勝利した。

翌20日佐賀での広島-三重バイオレットアイリスは、ディフェンスに安定感のあった広島が12分には10-3とリード。三重も石坂、戎野の得点で食らいつくも、前半で8-17と引き離された。後半も広島の勢いは衰えず、36-15とし終始ペースを握った。

熊本でのソニーセミコンダクタ九州-名古屋は前半からスピードで圧倒したソニーが田中、高栖、工藤らの猛攻で27-3とした。名古屋も高橋(瑛)を軸に立て直したが、力の差を見せつけられる形となった。

最終週の14週は、プレーオフボーダーラインにいる女子・広島、オムロンのそれぞれの戦いに注目が集まる。

◆ 2月19日(土) 女子
熊本・山鹿市総合体育館

広島メイプルレッズ 35 (15-9) 20 HC名古屋
7勝2分4敗 1勝0分12敗

<1/4>	K	堂	面	近	藤	K	
	2/4	土	屋	池	田	0/1	
	5/8	村	山	伊	藤	0/0	
	0/0	河	田	高橋	瑛	6/9	
0/1	8/15	植	垣	鈴木	木	2/9	2/3
	1/4	西	村	菅	谷	4/8	2/2
	5/7	菅	野	阪	本	1/2	
	5/6	早	川	外	本	2/3	
	0/0	呉成	玉	高橋	玲	1/1	
	1/1	五月	女	家	城	K	<1/1>
	3/5	安	齋	秋	山	0/4	
	1/1	伊	藤	横	井	0/3	
	4/5	高	山	井	本	0/1	
<0/1>	K	石	原				

0/1 35/56 2(FPP)5 16/41 4/5
審判(永春・安田) 観客 197人

◆ 2月19日(土) 女子
熊本・山鹿市総合体育館

オムロン 32 (13-5) 6 三重バイオレットアイリス
7勝1分5敗 2勝0分11敗

<0/1>	K	藤	間	浅	井	K	
	2/2	高	田	横	川	1/1	
	1/1	卷	戎	戎	野	0/10	1/1
	1/3	稲	葉	石	黒	0/0	
1/1	0/0	吉田	祥	石	宮	下	3/13
	9/13	藤	井	谷	口	0/0	
	3/6	石	立	石	坂	0/7	
	1/1	吉田	薫	飯	田	1/3	
	3/6	久	野	毛	利	K	<0/1>
	1/2	永	田	星	野	0/0	
	K	山	中	小	川	0/0	
	1/1	前	田	村	尾	0/0	
	3/4	松本	紗				
	6/14	東	濱				

1/1 31/53 5(FPP)11 5/34 1/1
審判(大熨・山本) 観客 616人

◆ 2月19日(土) 女子
鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館

北國銀行 21 (11-12) 17 ソニーセミコンダクタ九州
11勝0分2敗 9勝1分3敗

<0/1>	K	寺	田	中	島	K	
	0/0	若	泉	郭	恵	0/1	
	2/6	上	町	長	野	3/6	
	5/15	樋	口	高	橋	2/4	1/1
	1/3	佐久	川	田	中	2/5	0/2
	0/0	中	村	山	田	0/0	
	6/10	横	嶋	工	藤	0/0	1/1
	2/3	野	路	高	栖	0/0	
	0/0	翁	長	川	崎	0/0	
<2/5>	K	田	代	黒	木	1/9	
	0/1	仲宗	根	飛	田	K	
	0/0	野	路	石	井	1/2	
	4/7	若	松	錦	織	0/0	2/2
	1/1	屋	嘉	張	素	4/10	

0/0 21/46 15(FPP)5 13/37 4/6
審判(池淵・檜崎) 観客 329人

◆ 2月20日(日) 女子
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ

広島メイプルレッズ 36 (17-8) 15 三重バイオレットアイリス
8勝2分4敗 2勝0分12敗

1/2	土	屋	浅	井	K	<0/2>	
2/3	村	山	横	川	2/3		
2/3	大	前	戎	野	3/6	1/2	
3/3	7/14	植	垣	石	黒	0/0	
	2/3	西	村	宮	下	1/10	
	4/8	菅	野	谷	口	0/0	
	6/8	早	川	石	坂	3/8	
	1/2	呉成	玉	飯	田	0/4	
	1/1	五月	女	毛	利	K	<0/1>
<1/2>	K	横	田	星	野	0/0	
	2/4	伊	藤	小	川	0/0	
	3/7	高	山	村	尾	5/7	
	2/9	宋	海				
	K	石	原				

3/3 33/64 5(FPP)5 14/38 1/2
審判(佐々木・高原) 観客 407人

◆ 2月20日(日) 女子
熊本・山鹿市総合体育館

ソニーセミコンダクタ九州 48 (27-3) 11 HC名古屋
10勝1分3敗 1勝0分13敗

<1/1>	K	中	島	近	藤	K	<1/5>
	0/0	郭	恵	池	田	1/2	
	0/0	長	野	伊	藤	0/0	
	5/8	高	橋	佐	藤	0/0	
	6/9	田	中	高橋	瑛	5/14	
5/6	4/5	工	藤	鈴木	木	0/11	0/1
	8/8	高	栖	菅	谷	0/5	
	0/2	川	崎	阪	本	2/2	
	4/4	黒	木	外	本	2/6	
	K	飛	田	高橋	玲	0/3	
	3/5	石	井	家	城	K	<0/1>
	4/10	古	川	秋	山	0/2	
	5/6	錦	織	横	井	1/1	
	4/6	張	素	井	本	0/0	

5/6 43/63 5(FPP)7 11/46 0/1
審判(永春・安田) 観客 271人

プレーオフチケット情報

入場料金

券種	当日券	前売券
アリーナ指定席	2,900円	2,900円
スタンド自由席 (2階席、3階席)	一般・大学生	2,200円
	中高生	1,300円
	小学生	400円

※未就学児は入場無料(同伴する大人の膝の上に座れる場合)。ただし、席が必要な場合は相応する券種のチケットが必要です。

前売り入場券好評発売中

■チケットぴあ

・店頭購入：チケットぴあのお店、コンビニ(セブンイレブン、サークルK・サンクス)で。
※Pコード：818-241

■e+ (イープラス)

・店頭購入：コンビニ(ファミリーマート)で。

※いずれも購入の際、チケット代金の他に手数料がかかります。

■ローソンチケット(ローチケ)

・店頭購入：コンビニ(ローソン)で。
※Lコード：36904

■CNプレイガイド

・店頭購入：コンビニ(セブンイレブン、ampm)で。

◆ 2月20日(日) 女子
熊本・山鹿市総合体育館

オムロン 25 (11-9) 18 北國銀行
8勝1分5敗 11勝0分3敗

<3/4>	K	藤	間	寺	田	K	<1/3>
	1/4	高	田	若	泉	0/0	
	3/5	卷	上	町	2/6	2/4	
	0/0	稲	葉	樋	口	2/9	2/3
3/4	0/0	吉田	祥	佐久	川	0/3	
	6/12	藤	井	中	村	0/0	
	3/5	石	立	横	嶋	4/7	
	0/0	吉田	薫	翁	長	0/1	
	2/5	久	野	田	代	K	<0/1>
	0/0	永	田	仲宗	根	0/2	
<0/3>	K	山	中	野	路	0/0	
	1/1	前	田	八十	島	1/2	
	0/1	松本	紗	若	松	1/3	
	6/14	東	濱	屋	嘉	4/6	

3/4 22/47 5(FPP)5 14/39 4/7
審判(池淵・檜崎) 観客 813人

最新情報は日本リーグホームページで <http://www.jhl.handball.jp/>

男女個人ランキング 第13週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	90点	(13試合)	1 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	114点	(14試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	86点	(14試合)	2 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	102点	(12試合)
3 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	78点	(13試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	87点	(14試合)
4 東長濱 秀作 (湧永製薬)	77点	(14試合)	4 高橋 恵 (ソニー)	82点	(14試合)
5 今村 彰伸 (豊田合成)	76点	(13試合)	5 上町 史織 (北國銀行)	70点	(10試合)
5 東長濱 秀希 (大崎電気)	76点	(14試合)	6 横嶋 かおる (北國銀行)	65点	(14試合)
7 新 建二 (湧永製薬)	75点	(14試合)	7 田中 美音子 (ソニー)	58点	(14試合)
7 末松 誠 (大同特殊鋼)	75点	(13試合)	8 高栖 由香 (ソニー)	57点	(13試合)
9 武田 享 (大同特殊鋼)	71点	(13試合)	8 東濱 裕子 (オムロン)	57点	(14試合)
10 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69点	(13試合)	10 樋口 真央 (北國銀行)	54点	(9試合)
10 中島 晋太郎 (豊田合成)	69点	(13試合)	11 張 素姫 (ソニー)	53点	(14試合)
12 小澤 広太 (大崎電気)	65点	(14試合)	11 鈴木 身江子 (HC名古屋)	53点	(14試合)
12 門山 哲也 (トヨタ車体)	65点	(12試合)	13 呉 成玉 (メイプルレッズ)	49点	(14試合)
12 野田 祐希 (豊田合成)	65点	(13試合)	14 新城 明奈 (メイプルレッズ)	48点	(11試合)
15 高田 匠 (琉球コラソン)	61点	(12試合)	15 長野 かづさ (ソニー)	47点	(14試合)

フィールド得点

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	86点	(14試合)	1 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	78点	(14試合)
2 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	77点	(13試合)	2 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	74点	(12試合)
3 今村 彰伸 (豊田合成)	76点	(13試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	70点	(14試合)
4 新 建二 (湧永製薬)	74点	(14試合)	4 横嶋 かおる (北國銀行)	65点	(14試合)
5 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	72点	(13試合)	5 高橋 恵 (ソニー)	58点	(14試合)
6 武田 享 (大同特殊鋼)	71点	(13試合)	6 東濱 裕子 (オムロン)	57点	(14試合)
7 末松 誠 (大同特殊鋼)	70点	(13試合)	7 高栖 由香 (ソニー)	56点	(13試合)
8 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69点	(13試合)	7 田中 美音子 (ソニー)	56点	(14試合)
8 中島 晋太郎 (豊田合成)	69点	(13試合)	9 張 素姫 (ソニー)	52点	(14試合)
10 東長濱 秀作 (湧永製薬)	66点	(14試合)	10 呉 成玉 (メイプルレッズ)	49点	(14試合)
11 小澤 広太 (大崎電気)	65点	(14試合)	11 新城 明奈 (メイプルレッズ)	48点	(11試合)
11 門山 哲也 (トヨタ車体)	65点	(12試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	47点	(14試合)
13 高田 匠 (琉球コラソン)	61点	(12試合)	13 高田 裕梨 (オムロン)	45点	(14試合)
14 鈴木 済 (トヨタ紡織九州)	55点	(12試合)	13 上町 史織 (北國銀行)	45点	(10試合)
15 森 淳 (大崎電気)	54点	(14試合)	13 高橋 瑛美 (HC名古屋)	45点	(14試合)
15 落合 信也 (北陸電力)	54点	(13試合)			

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 新 建二 (湧永製薬)	74点/107射 0.692	1 高栖 由香 (ソニー)	56点/ 67射 0.836
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	69点/108射 0.639	2 高橋 恵 (ソニー)	58点/ 86射 0.674
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	86点/143射 0.601	3 横嶋 かおる (北國銀行)	65点/ 100射 0.650
4 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	72点/124射 0.581	4 田中 美音子 (ソニー)	56点/ 100射 0.560
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	70点/126射 0.556	5 藤井 紫緒 (オムロン)	70点/ 144射 0.486
6 東長濱 秀作 (湧永製薬)	66点/119射 0.555	6 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	74点/ 160射 0.463
7 今村 彰伸 (豊田合成)	76点/138射 0.551	7 張 素姫 (ソニー)	52点/ 116射 0.448
8 武田 享 (大同特殊鋼)	71点/132射 0.538	8 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	78点/ 179射 0.436
9 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	77点/150射 0.513	9 呉 成玉 (メイプルレッズ)	49点/ 113射 0.434
10 中島 晋太郎 (豊田合成)	69点/140射 0.493	10 東濱 裕子 (オムロン)	57点/ 148射 0.385

7mスロー得点

1 東長濱 秀希 (大崎電気)	23点	(14試合)	1 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	36点	(14試合)
2 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	18点	(13試合)	2 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	28点	(12試合)
3 野田 祐希 (豊田合成)	17点	(13試合)	3 上町 史織 (北國銀行)	25点	(10試合)
4 村山 裕次 (琉球コラソン)	16点	(13試合)	4 高橋 恵 (ソニー)	24点	(14試合)
4 桜井 渉 (北陸電力)	16点	(13試合)	5 鈴木 身江子 (HC名古屋)	19点	(14試合)

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 吉田 耕平 (大崎電気)	6本/ 17射 0.353	1 藤間 かおり (オムロン)	18本/ 40射 0.450
2 内田 武志 (琉球コラソン)	6本/ 19射 0.316	2 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	10本/ 27射 0.370
3 坪根 敏宏 (トヨタ車体)	5本/ 17射 0.294	3 中島 亜樹 (ソニー)	14本/ 38射 0.368
4 志水 孝行 (湧永製薬)	6本/ 21射 0.286	4 田代 ひろみ (北國銀行)	5本/ 16射 0.313
5 石田 孝一 (琉球コラソン)	3本/ 13射 0.231	5 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	6本/ 21射 0.286

第35回日本ハンドボールリーグ成績表 第13週終了 2月20日

順位	男子	大崎電気	湧永製薬	大同特殊鋼	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	琉球コラソン	北陸電力	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気	○	●	○	○	○	○	○	○	14	12	0	2	24	484	414	70
2	湧永製薬	●	○	●	△	○	○	○	○	14	10	2	2	22	411	338	73
3	大同特殊鋼	●	●	○	○	○	○	○	○	13	9	0	4	18	360	337	23
4	トヨタ紡織九州	●	●	△	△	○	○	○	○	13	7	3	3	17	419	370	49
5	トヨタ車体	●	○	●	○	●	△	○	○	13	7	1	5	15	382	348	34
6	琉球コラソン	●	●	●	●	●	●	△	○	13	2	1	10	5	321	406	-85
7	北陸電力	●	●	●	●	●	●	△	○	13	1	1	11	3	298	389	-91
8	豊田合成	●	●	●	●	●	●	○	○	13	1	0	12	2	357	430	-73

順位	女子	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッズ	オムロン	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行	○	●	○	○	○	○	14	11	0	3	22	354	295	59
2	ソニーセミコンダクタ九州	●	○	●	△	○	○	14	10	1	3	21	426	310	116
3	広島メイプルレッズ	●	●	●	△	○	○	14	8	2	4	18	412	318	94
4	オムロン	●	○	○	○	○	○	14	8	1	5	17	363	266	97
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	●	○	14	2	0	12	4	295	433	-138
6	HC名古屋	●	●	●	●	●	○	14	1	0	13	2	238	466	-228

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。